



接水	品番	部品名	材質	規格番号	記号	備考
○	1	胴	ステンレス鋼	JIS G 5121	SCS14	焼付防止処理
○	2	ボール	ステンレス鋼	JIS G 4303	SUS316-B	
○	3	ボールシート	テフロン樹脂	JIS K 6889	PTFE	
○	4	スピンドル	ステンレス鋼	JIS G 5121	SCS14	
○	5	Oリング	合成ゴム	JIS B 2401	NBR	I類A
○	6	Oリング	合成ゴム	JIS B 2401	NBR	I類A
○	7	ボールねじ	ステンレス鋼	JIS G 5121	SCS14	
	8	絶縁板	ポリエチレン		PE	
	9	キャップ	ステンレス鋼	JIS G 5121	SCS14	
○	10	キャップパッキン	合成ゴム	JIS K 6353	NBR	I類A-70
	11	六角ボルト	ステンレス鋼	JIS G 4303	SUS304-B	M10
	12	平垫金	ステンレス鋼	JIS G 4308	SUS304-WR	
	13	ボルト絶縁板	ポリカーボネイト		PC	
○	14	ワドルパッキン	合成ゴム	JIS K 6353	NBR	I類A-70
	15	六角ナット	ステンレス鋼	JIS G 4303	SUS304-B	焼付防止処理
	16	平垫金	焼付防止ステンレス鋼	JIS G 4305	SUS304-CP	
	17	ワドル	球状黒鉛繊維	JIS G 5502	FCD450-10	エポキシ樹脂接着剤
	18	絶縁体(上)	ポリカーボネイト		PC	
	19	六角ボルト	ステンレス鋼	JIS G 4303	SUS304-B	
	20	絶縁体(下)	ポリカーボネイト		PC	
	21	バンド	球状黒鉛繊維	JIS G 5502	FCD450-10	エポキシ樹脂接着剤
	22	保護ワッシャー	焼付防止ステンレス鋼	JIS G 4305	SUS304-CP	

注：部品表「接水」欄のO印及び 部品引出し番号の印は、水道水との接水部をします。

許容差

1. Tの許容差は、10mm以下は±0.1mmとし、11mm以上は±0.15mmとする。
2. Bの許容差は、±0.1mmとする。
3. Gの許容差は、±0.1mmとする。
4. 分岐部のねじG11/4は、JIS B 0202による。但し、許容差は、JIS B 0202の付属書に規定するB級とする。
5. ボルト、ナットのねじは、JIS B 0205による。但し、寸法許容差は、JIS B 1180の附属書の並及び JIS B 1181の附属書の並による。平垫金の寸法は、JIS B 1256による。
6. 指示のない部分の寸法許容差は、削出し部分はJIS B 0412の粗級、切削加工部分はJIS B 0405の粗級とする。
7. ワドル及びバンド部の等級は、JWWA G 112とする。

備考：1) ワドル機構部の表示は別に定めるワドル機構表示基準による。

- 2) 胴(品番1)のネジ部(G11/4)(上部、分岐部)及び六角ナットの表面には焼付防止のため、二酸化モリブデン処理を施す。
- 3) 表のW、a及びθの寸法は、DIPの呼び75用ワドルには適用しない。

寸法表

管種	管呼び	D	T	P	A	B	W	θ°	a	G	H	J°	ボルト				
													呼び		長さ L	ネジ長さ S	本数
													呼び	長さ L			
DIP	75	98	8.5	150	190	80	-	-	-	12	40	10°	M16	90	45	2	
	100	125	9.0	168	214	80	30	90	15	14	40	-	M16	100	55	2	
	150	179	9.0	206	252	80	30	90	15	15	80	-	M16	140	60	2	
	200	233	11.0	260	320	100	35	90	15	18	100	-	M20	170	70	2	
	250	287	12.0	320	380	100	35	90	15	18	134	-	M20	200	90	2	
	300	341	12.5	378	438	100	35	90	15	18	134	-	M20	200	90	2	
	350	394	13.0	432	492	100	35	90	15	18	134	-	M20	200	90	2	

承認	△				
No.	日付	理由	担当		
該当規格					

品番 75-350×25 NXF-S
 承認 検図 製図 設計
 品名 尺庫 フラッシュボールサドル 規格形・SUS
 三宅 津田 Free ④ mm
 株式会社 タプ子 日付 2014年 4月11日 A2